

【社会問題・医療史・在日外国人】

# 在日朝鮮人と ハンセン病



四六判 312頁 本体 2000円(税別)

金貴粉[著]

◆日本のハンセン病史において、これまでほとんど知られることのなかった、在日朝鮮人ハンセン病患者・回復者の歴史と現在を、全国各地の療養所での聞き書きと、各療養所発行の機関誌・民族団体発行の機関紙などを通して明らかにする。

◆彼女らは、いかなる経緯で発病し、どのように遇され、いかに生きてきたのか、また生きているのか。そして、生きてこれなかったのか

いま明かされる

もうひとつのハンセン病史

金貴粉(キン・キブン)

✦

北海道函館生まれ。

現在、国立ハンセン病資料館学芸員、津田塾大学非常勤講師。大阪経済法科大学 アジア太平洋研究センター客員研究員。

おもな論考に「朝鮮癩予防協会の設立とその背景—八紘一宇の塔を手がかりに」『平和概念の再検討と戦争遺跡』(明石書店)、「在日朝鮮人ハンセン病患者と出入国管理体制」(『学術論文集』第27集、朝鮮奨学会)、「ハンセン病療養所における盲人組織の設立」『国立ハンセン病資料館研究紀要』第3号などがある。

図書出版クレイン 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9 <http://cranebook.net>

クレイン	TEL 0422-28-7780	書店名	ご注文書
	FAX 0422-28-7781		
串	在日朝鮮人とハンセン病	書店名	ご注文書
	(本体2000円+税)		
	5-BZ978-4-906681-52-5		